

研究計画調書

研究代表者名 成田 滋

研究題目	学生用授業評価の指針と項目策定、及び評価結果の活用 -- 教官指導力量開発(FD)を目指して --			
研究の概要	<p>今後、大学の独立行政法人化計画が進行するにつれて、競争的な大学の運営や授業改善が一層強調されると考えられる。授業評価は、教官のための指導の「鏡」である。授業が面白く学生のためにならねば、学生の向学心に火はつかない。教官の責務の一つは学生に火をつけることであり、教官は授業力をつけねば存在意義がない。学生という消費者の授業に対する満足度に敏感にならねばならない。学生による授業評価は授業改善の最短の道である。</p> <p>本研究は、授業改善を目指すためにどのような指針と項目が要求されるか、さらにその評価結果をいかに活用すべきかを研究し、授業評価の信頼性に基づく教官指導力量開発(FD)に活かすことを目的とする。</p>			
本研究の特色・意義	<p>教官は、これまでの「研究業績主義」を脱皮して「教育業績主義」という観点にシフトすべき時がきている。このためには、教官同士の教育目標や教育内容についての共通の理解が必要であり、大学は「組織としての教育責任」を確立すべき時がきている。</p> <p>本研究は、授業改善を学生の評価を取り入れながら、教官の指導力量の向上を目指すために、大学全体がどのように活動すべきかという点に特色がある。授業評価の観点を専門基礎や専門科目との評価方法の違い、実験系と非実験系の評価の観点の違い、さらには教官評価や昇任を展望する授業評価の応用についても研究することに意義がある。</p>			
研究組織 研究代表者 印 及び研究分担者	氏名	所属(講座名等)	現在の専門	研究の役割分担
	成田 滋 長瀬久明 藤田継道 天根哲治 中村 哲 本間 均 勝野眞吾 佐藤 真	学校教育研究センター 同上 教育臨床系講座 教育方法講座 社会系教育講座 自然系教育講座 生活健康系教育講座 総合学習系教育講座	教育工学 教育工学 臨床心理学 教育方法 教育方法 物理学 健康教育学 総合学習	研究全体の企画・調整 総括的な調査と分析 授業評価のFDへの応用 授業評価の信頼性の検討 授業評価の指針作り 授業評価項目作成 授業評価項目作成 授業評価マニュアル作成
この研究に関連する国内及び国外における研究状況	<p>これまでの大学における自己評価は単なる事務処理で終わっており、授業評価や教官の指導力量開発に役立っていない。また、学部別や分野別の評価方法は確立されておらず、教官の評価にもつながる展望がない。</p>			

所要経費内訳

区 分	員 数	単 価	金 額	備 考
		円	千円	
報告書印刷		1,000	200	200部
報告書郵送		240	12	50部
調査旅費	5	48,000 (50,000)	242	社--東京/千葉/藤沢 大学のファクルディティベロ ップメントの実施状況の調査 メディア教育開発センター 国際基督教大学 東海大学 亜細亜大学 法政大学 上智大学 慶応大学 國學院大学 早稲田大学
研究ワークショップ 旅費	2	48,000	96	社--東京
研究ワークショップ 謝礼	2	50,000	100	
備品 デジタルビデオカメラ	1	200,000	200	SONY 液晶モニター(DCR-PC100)
資料整理アルバイト	2	5,000	50	5日間
データ処理ソフト	2	100,000	200	SPSS統計パッケージ
会議費		4,500	14	3回の会合
消耗品費 ビデオテープ等	20箱	2,500	50	
計			1,164	

所要経費（旅費）内訳

区 分	員 数	単 価	金 額	備 考
		円	千円	
調査旅費	2	48,000	96	教官指導力量開発(FD)の事例調査 社町 -- 東京都 / 藤沢市
同上	1	50,000	50	教官指導力量開発(FD)の事例調査 社町 -- つくば市 / 千葉市
同上	1	48,000	48	教官指導力量開発(FD)の事例調査 社町 -- 東京都
同上	1	48,000	48	教官指導力量開発(FD)の事例調査 社町 -- 上越市 / 新潟市
研究ワークショップ 旅費	2	48,000	96	教官指導力量開発(FD)に関する研究ワークショップと学習会 社町 -- 東京都
計			338	